

～学校をきれいにしよう～

生活指導部 森木園 幸子

12月の生活指導の目標は「学校をきれいにしよう」です。学校には掃除の時間があります。掃除の時間が設けられている国はほとんどありません。日本では、掃除の時間の持つ教育的意義に目を向けて子供たちによる清掃を行っています。掃除の時間のねらいは、以下の通りです。

- ① きれいな環境を保つ技術を学ぶ
- ② 役割を担い責任を果たす
- ③ 協力して1つのことを時間内にやり遂げる力をつける
- ④ 段取る力や構成力を養う



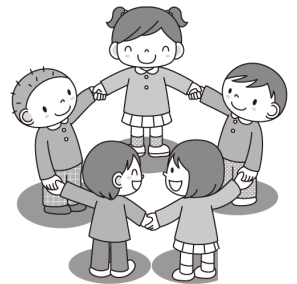
大人になっても必要になるものばかりを学べます。掃除の時間は、1日15分しかありませんが、年間考えると約60時間で、一つの教科学習に相当する時間になります。教育活動の一環として大きな役割を持っています。12月は、隅々まで学校をきれいにできるようにがんばります。

～なかよし班活動で全校がなかよし～

特別活動部 石井 ゆきこ

本校には、なかよし班と呼ばれる縦割り班による活動があります。全校児童がシバスター、シバッチなど芝キャラ名がついた14班（各班27名程度）に分かれて活動します。6年生がリーダーとなり、なかよし班ごとの遊び、全校遠足、交流給食、集会、地域清掃などを行っています。4月の顔合わせの時点では、普段、一緒に活動していない異学年が集まり、やや緊張気味ですが、活動を重ねるごとに同じ班の仲間に慣れ親しみ、自分たちで計画した遊びを夢中で楽しむようになります。

6年生は低学年から高学年まで楽しめる遊びを工夫し、下学年に優しく声掛けをしてくれるので、全校の憧れの的でした。休み時間に1年生が甘えてしがみつくなど、微笑ましい様子が見られます。5年生はそんな6年生の姿を見て、来年は自分たちが…と想っていることでしょう。なかよし班活動を通して、「芝っ子はみんな仲間」という意識をさらにもってほしいと願っています。



クラブ紹介

《屋外球技クラブ》

担当 土田順子 吉羽顕人

屋外球技クラブでは、その名の通り、屋外でボール運動をしています。具体的な活動内容は、クラブ長を中心に6年生が計画します。限られた時間の中で年齢の異なるメンバーが楽しめるようにルールを決め、用具の準備もします。4・5年生は上級生の姿から責任感と自主性を学び、最高学年への憧れをもちます。今月はティーボールをしました。大きめの柔らかいボールを使うことで、打ちやすく捕りやすい活発なゲームが展開されました。



《囲碁将棋・ゲームクラブ》

担当 實松里津子

囲碁将棋・ゲームクラブは、15名で活動しています。1学期は、ボードゲームや将棋の自由対局を楽しみました。2学期は、将棋対局カードを使ってたくさんの方との対局を楽しんでいます。将棋のことが分からないときは、日本将棋連盟から講師として来てくださっているプロ棋士、伊藤明日香先生と一緒に対局したり、大きな将棋盤を使ってチーム戦をしたりしながら分かりやすく教えてください。3学期のトーナメント戦に向けて、今は力を磨いています。

